



手打ちそばを通じて交流の輪(和)を広げる
NPO法人そばネットジャパン

2025年の新春を迎えて

代表理事 阿部成男

全国の会員の皆さん、あけましておめでとうございます。

2025年の新しき年を皆様ご健勝にてお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

今年は巳年ですが、「蛇蝮(だかつ)へびとサソリ)」と言って蛇は嫌われ者の代表格ともされています。(わたしもそうか……)

しかし、私の子どもころはシマヘビや青大将がいくらでもいて首に巻いて遊んでいたし、ヘビの抜け殻を財布の中に入れておくと金運に恵まれると言われ、大人になっても入れていたことがあります。効果は全く無くいつも財布は寂しいものでした。

ただ、そばネットジャパンの財務状況は決算のとおり赤字で、ヘビ様の助けを借りたいものです。

◆2024年世界の平均気温の偏差は(+062 度)と2023年を上回る統計史上最も高い値となり温暖化の速度は早まっているとのことで、世界中で大雨による大水害が頻発していて日本も例外ではありません。

今こそ、世界が一丸となって地球温暖化対策に対応していかなければなりません。

◆このような大事なときに人類は性懲りもなくロシアのウクライナ侵略やイスラエルとハマスの戦いは停戦すらできず、加えてシリアでの内戦や紛争が続いている地域があり、多くの子どもを含めた犠牲者や難民が溢れています。

世界平和のためにある国連も機能不全の状態ではどうすればいいのか……

◆また、SNS の利用が大きな話題にもなっています。子供の発育に悪影響があるとしてオーストラリアは SNS の運営会社に 16 歳未満の子どもが利用できないような措置を講じることを義務づける法律が制定されましたし、アメリカの州議会などでも SNS の制限などを検討しているとのことです。選挙での SNS 活用も大きな話題になっています。アメリカの大統領選挙でも、既存の報道機関も読めない投票傾向となり、さらに、ルーマニアの大統領選挙で SNS の効果で無名の候補者が首位になり、裁判所が選挙無効の判決を出したとのこと。他国のことと思いきや、日本でも、都知事選や兵庫県知事選挙で SNS を利用した選挙手法が訴訟にまでなっています。

正しく、アツという間に数万いや数十万人が同じ投票行動に傾くという現実をどう理解したらよいか……

SNS でそばネットジャパンの会員を増やすことができるのなら是非あやかりたいくらいですが、どなたかご指導いただける方がいらっしゃればお願いしたいものです。

◆今年もまた前置きが長くなって済みません。

さて、2025年はNPO法人そばネットジャパン設立20年の節目になります。

そばネット埼玉が設立15周年の節目に、交流の輪を広げ独自のそば文化活動を展開するために名称をそばネットジャパンと改めて再出発をし、この4月に5年が経過します。

◆折しも新型コロナウイルスの渦巻きに飲み込まれ、厳しい船出となりましたが、役員の必死の努力と会員の協力で知恵と行動力が発揮され多くの成果を上げることができました。

【交流事業】

長野県戸隠、群馬県沼田、新潟県十日町との地域そば文化交流が実現し、6回目となる全日本そば打ちマスタース大会は90歳以上の最高齢クラスへの出場者が出たことで、60歳からの全6クラスで技を競う大会に発展してきました。

さらに、一層の会員交流を図るために開催している会員そば打ち対抗選手権大会は、コロナ禍中は個人戦のみを実施していましたが、昨年度からペア戦、団体戦さらに自由なそば打ちを披露するパフォーマンス部門が加わり、とても楽しい交流大会となっています。

【そばリスト技能検定】

そばリスト技能検定制度では一級から六段までの認定者が12月末で1133人となり、認定者の地域分布は北海道、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、兵庫県の18都道県となって文字通り全国規模に近づいてきております。

【そばリストそば学検定】

全国に例のない、全7科目を専門家の作成したテキストと講義により学び、筆記試験での合格科目数により学位が授与される検定が実施され、現在、そば学士110人、そば学修士81人となり、いよいよ来年度には多くのそば学博士が誕生することになります。

以上、5年に満たない期間で大きな成果を得ることができ、改めて会員の皆様に感謝をします。

◆これからの5年はこの果実を大きく実らせることで、交流事業の充実により大きな交流の輪を広げていくこと、技能検定制度の魅力を高め、多くの受検者が身近な会場で受検できるようきめ細かい受検体制を整えること、会員に限らずそば愛好者が楽しく学び、そばの魅力を全国に普及する多くのそば学博士を輩出していくことだと思えます。

また、そば打ちには心身の健康の維持、向上に効果があり、福祉施設等への出張そば打ち訪問などの社会貢献、多くのそば仲間との交流などの「そばを通じた活動(そば活)」は、脳の活性化を促進し、認知症発症リスクの低減に効果があるという大きな魅力を広めていくことで、そばネットジャパンの活路が開けていくこととなります。

今年も会員の皆さんと知恵を出し合って楽しく歩んでいきましょう。

🌸 人と人をそばでつなぐNPO法人そばネットジャパン 🌸



第6回全日本そば打ちマスターズ大会、GGG(最高齢クラス)で金メダルの中澤さん(91歳)の力強いそば打ちには感嘆の声が上がりました。